令和８年９月教育委員会定例会会議録

１　日　　時　　令和８年10月１日（木）　午後２時から

２　場　　所　　教育プラザ　大会議室

３　出席者

佐藤教育長　　１番委員　大谷教育委員　　２番委員　小林教育委員

３番委員　金子教育委員　　４番委員　鈴木教育委員

（教育長及び委員以外の出席者）

宮下教育部長、五十嵐教育委員会事務局参事、笹川教育委員会事務局参事（教育総務課長）、小池教育総務課参事、廣川学校教育課長、加藤学校教育課参事、槙島地域クラブ活動推進室長、古川社会教育課長、新保文化行政課長、石田スポーツ推進課長、瀧口高田幼稚園長、熊木教育センター所長、田村高田城址公園オーレンプラザ館長、鋤柄高田図書館長、飯野直江津学びの交流館副館長・直江津図書副館長、石田青少年健全育成センター所長、小暮小林古径記念美術館副館長

事務局　三輪教育総務課企画係長、横山教育総務課企画係主事

４　傍聴人　　１人

５　会議に付議した事件

議案第48号	上越市教育委員会事務局職員の人事異動について
報告第２号	専決処分した事件の承認について（上越市教育委員会事務局職員の人事異動）
その他報告１	天源寺遺跡 現地見学会の開催結果について
その他報告２	小林古径記念美術館企画展の開催報告と次期企画展の開催について
その他報告３	第16回えちご・くびき野100kmマラソンの開催について

教育長開会宣言　　午後２時

会議録署名委員の指名　　大谷委員

教育長	それでは議案に入る。 議案第48号　上越市教育委員会事務局職員の人事異動について、説明を求める。
教育委員会事務局参事（教育総務課長）	本件は、10月１日付け人事異動の内容について、お諮りするものである。
教育長	議案について意見、質問を求める。 意見・質問なし

教育長	それでは、議案第 48 号について、ご承認いただけるか。
	原案どおり承認
教育長	続いて、報告第 2 号　専決処分した事件の承認について（上越市教育委員会事務局職員の人事異動）、説明を求める。
教育委員会事務局参事（教育総務課長）	このたびの専決処分は、令和 8 年 9 月 1 日付けの人事異動に伴うものである。当該人事異動について、教育委員会にお諮りする時間的な余裕がなかったことから、上越市教育委員会教育長に対する事務の委任及び専決規則第 3 条の規定に基づき、専決処分により人事発令を行ったため、直近の定例会である本定例会において報告するものである。
教育長	議案について意見、質問を求める。
小林委員	今回の人事異動について、対象職員は現在の所属先の役職を持ったまま、小林古径記念美術館の役職を兼務するという理解でよいか。
教育委員会事務局参事（教育総務課長）	対象職員は現在の所属先を本務としつつ、小林古径記念美術館における業務上の役割を担うため、美術館側の役職を兼務する人事発令である。
小林委員	小林古径記念美術館側の役職を付与することになった理由は何か。
小林古径記念美術館副館長	令和 10 年度に予定している上杉謙信公周年事業に係る展示の準備及び実施に当たり、対象職員の協力が必要であることから、本来の職務に加えて美術館業務に従事してもらうため、兼務を発令したものである。
小林委員	当該展示の運営・遂行を円滑に行うことが兼務の目的であるとの理解でよいか。
小林古径記念美術館副館長	その通りである。
教育長	それでは、報告第 2 号について、ご承認いただけるか。
	原案どおり承認
教育長	その他報告 1　天源寺遺跡 現地見学会の開催結果について、説明を求める。
文化行政課長	天源寺遺跡について、ため池の建設に伴い遺跡が失われることから、記録保存を目的として令和 8 年 5 月から調査を実施している。調査では、遺跡が複数の時代に利用されていたことが確認された。8 月 23 日に現地見学会を午前・午後の 2 回開催し、合計 130 人が参加した。市外からの参加もあり、地域の歴史に触れていただく良い機会となった。
教育長	報告について意見、質問を求める。
	意見・質問なし
教育長	その他報告 2　小林古径記念美術館企画展の開催報告と次期企画展の開催について、説明を求める。
小林古径記念美術館副館長	7 月 4 日から 9 月 27 日まで開催した企画展「夏の雪」は、絵画、写真、彫刻、工芸などを通して、雪国ならではの風景や、雪国に生きる人々のまなざしを紹介したほか、会期中には雪をテーマとしたワークショップを開

	催した。 　また、次期企画展として、10 月 10 日から小杉放菴展「放菴の心　赤倉に描き、高田に息づく」を開催し、初期から晩年までの作品や赤倉、高田に関係する資料を展示するほか、トークイベントや紙芝居のワークショップなどを実施する。
教　育　長	報告について意見、質問を求める。 意見・質問なし
教　育　長	その他報告 3　第 16 回えちご・くびき野 100km マラソンの開催について、説明を求める。
スポーツ推進課長	本大会は地域の一体感の醸成や地域活性化、当地の魅力発信を目的として平成 8 年から開催してきたが、人口減少や少子高齢化などにより大会理念に沿った運営体制の維持が年々困難になっていることから、30 年目の節目となる今回の第 16 回大会を最後の大会として開催する。開催日は令和 8 年 10 月 11 日（日）で、100km の部と 50km の部を実施する。参加申込者は前回より約 700 人多い 2,679 人で、全国各地から申込みがあった。実行委員会では、これまでの集大成となる大会に向けて準備を進めている。
教　育　長	報告について意見、質問を求める。
小　林　委　員	30 年間にわたり、交流人口の拡大や小中高・大学生を含むボランティアの参加、多様なネットワークやコミュニティづくりなど、地域、教育、まちづくりに多くの成果を残してきた大会であると感じている。大会が果たしてきた役割や意義の振り返りをどうかお願いしたい。
スポーツ推進課長	実行委員会でも同様の意見が出ている。11 月 28 日に振り返る会を開催するほか、最終的な総括として実行委員会を開催し、大会を締めくくっていきたい。
鈴　木　委　員	過去には陸上部の子どもたちがボランティアとして参加し、地域に貢献する貴重な機会となっていた。町内会など地域住民も関わっており、上越市を盛り上げるイベントだった。最後の大会を応援したい。
	閉会宣言　　午後 2 時 27 分 令和 8 年 10 月 1 日 上越市教育委員会 教育長　　佐藤　理仁 会議録署名委員　　大谷　和弘